

2023年11月27日

各 位

会社名 株式会社 A C S L
代表者名 代表取締役CEO 鷺谷 聡之
(コード番号：6232 グロース)
問合せ先 取締役CFO 早川 研介
(TEL. 03-6456-0931)

**第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額及び
2023年第1回新株予約権の行使価額の調整並びに資金使途の変更に関するお知らせ**

2023年11月13日開催の当社取締役会において決議いたしました海外募集による新株式発行（以下「本海外募集」といいます。）に係る払込金額が本日付で決定されたことに伴い、下記のとおり、2023年2月6日付で第三者割当によりCVI Investments, Inc.に対して発行いたしました第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下「本新株予約権付社債」といいます。）の転換価額及び2023年第1回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の行使価額が、本海外募集に係る払込期日（2023年11月29日）以降、調整されますので、お知らせいたします。

また、2023年1月20日付「第三者割当による新株式、第1回無担保転換社債型新株予約権付社債及び2023年第1回新株予約権の発行並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」（以下「2023年1月20日付プレスリリース」といいます。）において開示いたしました資金使途を下記のとおり変更することを決定いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、本海外募集の詳細につきましては、2023年11月13日付「海外募集による新株式発行に関するお知らせ」及び本日付「海外募集による新株式発行に係る募集株式数の変更及び発行価格等の決定並びに主要株主である筆頭株主の異動（予定）に関するお知らせ」をご参照ください。

記

I. 本新株予約権付社債の転換価額及び本新株予約権の行使価額の調整

当社は、2023年2月6日付で、第三者割当により、CVI Investments, Inc.に対して新株式（以下「本新株式」といいます。）、本新株予約権付社債及び本新株予約権を発行しております。本海外募集に係る払込金額の決定に伴い、払込期日以降、それぞれの発行要項に従い調整が行われ、本新株予約権付社債の転換価額は878.11円、本新株予約権の行使価額は878.11円となります。

II. 資金使途の変更

本新株予約権の行使価額の調整に伴い、調達資金の額が当初予定額から変更されることとなりましたので、2023年1月20日付プレスリリースにおいて開示いたしました資金使途の金額を以下のとおり変更することといたしました。

なお、2023年11月13日付「海外募集による新株式発行に関するお知らせ」において開示いたしましたとおり、当社は、2023年3月に日本で初めて実施をしたレベル4飛行対応に関連する開発、また、用途特化型機体の開発フェーズから量産フェーズへの移行に伴う事業投資を行っており、加えて、海外事業において、参入前の想定以上の市場ポテンシャルを踏まえ、積極的な展開を進めております。かかる状況下において、2023年1月20日付プレスリリースにおいて開示いたしました資金使途についてより長期にわたって支出する必要があることから、2023年1月20日付プレスリリースにおいて開示いたしました資金使途の支出予定時期も併せて以下のとおり変更することといたしました。

(変更前)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 用途特化型機体及びプラットフォーム機体の開発・評価等の研究開発費	<u>1,919</u>	2023年2月～ <u>2024</u> 年12月
② 海外事業拡大のための研究開発費を含めた運転資金	<u>1,000</u>	2023年2月～ <u>2024</u> 年12月
③ TAKEOFF ソフトウェアの開発	<u>500</u>	2023年2月～ <u>2024</u> 年12月

(変更後)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 用途特化型機体及びプラットフォーム機体の開発・評価等の研究開発費	<u>1,701</u>	2023年2月～ <u>2025</u> 年12月
② 海外事業拡大のための研究開発費を含めた運転資金	<u>500</u>	2023年2月～ <u>2025</u> 年12月
③ TAKEOFF ソフトウェアの開発	<u>200</u>	2023年2月～ <u>2025</u> 年12月

(注1) 変更箇所を下線を付しております。

(注2) 変更前及び変更後の各資金使途の金額は本新株式、本新株予約権付社債及び本新株予約権の発行並びに本新株予約権の行使による調達金額に係る資金使途の金額を合算した金額です。このうち本新株予約権の行使による調達金額に係る変更前の資金使途の金額は、①用途特化型機体及びプラットフォーム機体の開発・評価等の研究開発費として927百万円、②海外事業拡大のための研究開発費を含めた運転資金として600百万円、③TAKEOFFソフトウェアの開発として300百万円です。他方、本新株予約権の行使による調達金額に係る変更後の資金使途の金額は、①用途特化型機体及びプラットフォーム機体の開発・評価等の研究開発費として709百万円、②海外事業拡大のための研究開発費を含めた運転資金として100百万円であり、本新株予約権の行使による調達金額については③TAKEOFFソフトウェアの開発には充当しないことといたしました。

以上